

『コロナ禍でも地域との交流を模索して』

～とんど祭り～

1月13日(木)、新型コロナウイルス感染症の「オミクロン株」の感染拡大で、町内の各地域で計画されていた「とんど」が中止された中、保育園では地域の方のご指導の下、職員と協力しながら「とんど祭り」を開催いたしました。

子ども達は地域の方が園庭で竹を組み、藁を編みながら袴を作り上げ、巻き付けていく作業を繰り返しながら変化するとんどを遠巻きからではありますが、「おじちゃんたちががんばって!」「ありがとう!」と言いながら興味深く見守っていました。

無病息災を祈る町内の伝承行事を地域の皆様とともに開催することに、とても意味があるように感じながら、多くの方々との交流はまだ難しいかもしれませんが、いろいろな方法で、地域とのつながりを模索していきたいと思っています。

餅つき会で作ったとんど餅を火で炙り、少しずつ口にしたら子ども達でしたが、地域の皆様の「子ども達の喜ぶ顔が見たい。」という思いが、きっと子ども達にも記憶としても残ることでしょう。



とんど祭り



令和4年 2月の保育園だより

『子ども達の姿を通して考える』

～楽しい!の連鎖の中で～

先月初旬より第6波として急激に感染者が増え続けている新型コロナウイルス感染症。坂町内の小中学校でも学年閉鎖や臨時休校などが続き、坂町役場民生課からも感染拡大防止として、町内の四つの保育園、こども園の保護者に対して登園自粛要請が出されるなど、オミクロン株の感染拡大の速さは、子ども達にも陽性者が多く出ており、保護者の皆様におかれましても緊迫感が増していることと思います。

保育園といたしましては、子育て支援の立場から休園になるようなことは避けたいと切なる思いを持っております。

登園自粛にご協力いただいている保護者の皆様には、ご家庭でくれぐれも感染に気をつけていただくとともに、登園をしている子ども達の保護者の皆様には、体調が悪い時には、早めに医師の診断を受けるなど、ご家族の健康管理には最大限の注意を払っていただけることが、感染拡大を防止することにつながります。併せて職員の健康管理にも気をつけたいと思っています。

登園をしている子ども達は、天気の良い日には、園庭で鬼ごっこをしたり、凧あげ、こま回しなど幼児クラスは身体を使ってルールのあるあそびを思いきり楽しんだりしています。乳児クラスは園庭中央の基地らしき部分で、ごっこあそびに夢中になる姿があります。年齢によって興味のあるあそびが違う姿が見られています。

本年度も保育の質の向上を目指し、子ども達の姿を通して考える園内研修をいろいろな形で進めて参りましたが、園内のクラス保育公開は職員にとって子どもの姿を通して考える学びの宝庫です。

2歳児クラスの保育の公開が先日ありました。節分の行事も近く、コーナーでは鬼のお面らしき被り物があり、クレパス、のり、マーカー、セロテープなどの用具とともに、紙テープや色とりどりの柔らかいペーパー、広告紙、新聞紙などの材料も机の

上に準備されていました。

まだまだそれらの用具や材料を使いこなせるまでにはいかない2歳児ですが、一人ひとりの子ども達に思い(何をしたいか)があることが、言葉や動きからも伝わって来ます。

鬼面らしき被り物を被るだけで、力強く歩き、声を荒げながら威嚇する姿(その気になる)があるかと思えば、被り物は棚に置き、鬼をやっつける側になろうとしている姿も見かけます。

その気になるあそびをしながら、柔らかいペーパーを丸めてセロテープでつける子もいれば、ちぎったり裂いたりしながら糊で貼り付ける子もおり、あそびはどんどん変化をしていました。

紙テープをこれでもかというくらい巻き取っているの、どうするのかと思って見ていたら、集めて丸めて鬼面らしき被り物の中に押し込んでみたり、たらしめてみたりしていました。誰一人同じものはなく、あそび方も様々です。

幼児クラスの職員は、2歳児の自由奔放な発想力に、「ちょうどいい長さに切って貼るという発想しか大人の自分にはなかったからとても驚いと感想を伝えてくれました。

鬼面づくりが目的ではなく、素材に出会い、その特徴を自分で確かめ道具を使いこなすことを通して、友達がしていることをまねたり、新たな発想を楽しむ姿からもこのあそびはまだまだ続くことでしょう。

こうして子ども達のあそびを『ひとりみんなでみんなをみんなで』見ていると新しい発見や次のあそびの展開のヒントがたくさんあります。コロナ禍でも子ども達の思いを共有できることで、私たち職員も元気をいただきます。

幼児に進級まじかの2歳児の姿から、子ども達の「楽しい!」「おもしろい!」をしっかり受け止められる職員集団であり続けたいとの思いを新たにいたしました。(園長)



坂みみょう保育園

保育参観・家庭教育学級の日程変更について

全児を対象に今年度最後の保育参観・家庭教育学級を開催する予定にしておりましたが、日程の変更をして開催いたしますのでご了承ください。

なお、ご家族の参加は1名までですが、進級、卒園の前の時期の子ども達の成長を確認する場になれば嬉しいですよ。

幼児保育参観 2月19日(土曜日)

年少・年長 午前9時15分～10時15分

年中 10時30分～11時30分

日程は予定通りですが時間帯を分散いたします。この日予定の家庭教育学級は下記の日程に変更となります。

家庭教育学級 3月1日(火) 午前10時～

坂小学校校長 根石郁子先生

※坂町生涯学習課との共催ですので、講演会中の未入園児の託児があります。託児希望については後日申し込みを配布いたします。

乳児保育参観 3月5日(土) 午前9時30分～

10時30分

予定の日程を変更しておりますのでお間違のないようお願い致します。急な変更で申し訳ございません。

※新型コロナウイルス感染症による、まん延防止等重点処置や坂町の登園自粛要請が延長になった場合には、再度日程変更や中止ということもありますのでご了承ください。

※保育参観中の未入園児の託児はありません。在園のきょうだいは終了時間まで保育をいたしますので担任までお知らせください。

令和4年度の新入児入園説明会、及び面接について

日時: 2月22日(火) 一部10時～・二部13時～

場所: 坂みみょう保育園ホール

面接案内は、2月中旬頃までには発送いたします。